

オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	JALSG T-ALL211-U研究およびJALSG T-ALL211-U-GWS研究で収集された遺伝子検体を対象としたゲノム解析研究(JALSG T-ALL211-U-GWS-2)
当院の研究責任者(所属)	小野田 昌弘(血液内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	JALSG 研究代表者 早川 文彦(名古屋大学大学院医学系研究科 細胞遺伝子情報科学)
研究の目的	成人T-ALLの発症原因となる遺伝子異常、白血病発症および重篤な有害事象の発症につながる遺伝子多型性をゲノムワイドの網羅的な解析を行うことによって同定する。遺伝子異常が単独または複合的に成人ALLの病態や予後に与える影響を検討し分子病態に基づく新たな層別化システムを構築する。また、新たに同定された遺伝子の機能とその異常の解析により、ALLに対する新たな分子標的療法の開発へと発展させる。
対象となる調査期間 対象となる患者様	2011年～2017年に15歳以上25歳未満(発症時)のT細胞性ALL患者に対し行われたJALSG T-ALL211-U研究に参加し、中央診断・中央検査の残余検体の保存が行われた29症例
使用する情報、試料等 ( <input type="checkbox"/> の項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液、 <input type="checkbox"/> 唾液、 <input type="checkbox"/> 毛髪、 <input type="checkbox"/> 病理組織、 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便)、 <input type="checkbox"/> 診療記録、 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ、 <input type="checkbox"/> その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	新たに取得する試料はない。細胞検体、遺伝子検体は既に取得済みである。 新たに取得する情報はない。臨床情報はJALSG T-ALL211-Uで収集、解析されたものを使用する。
研究期間	実施承認後から2026年12月31日まで
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2022年6月24日

入力者 小野田 昌弘

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下HP掲載を終了します。